



地域の未来のために...



下呂市地域 おこし協力隊



地域おこし協力とは



「下呂市の地域活動に関わりをもちながら暮らしたい。」

地域おこし協力隊とは、そうした都市部の人材を
地域協力活動の担い手として受け入れ、地域おこしにつなげようとするものです。

隊員は、地場産品の開発・販売や地域活動の支援など

さまざま分野で、活動しています。

任期は1年間ですが、最長で
3年間まで延長することができます。



「地域おこし協力隊」のSNS

小坂地域 OSAKA

Facebook

<https://www.facebook.com/osakachiiki>

twitter

https://twitter.com/osaka_chiiki

下呂地域(上原地区) GERO

Facebook

<https://www.facebook.com/kamihalife>

馬瀬地域 MAZE

Facebook

<https://www.facebook.com/mazechiiki>



下呂市では昨年4月から、総務省の支援制度を
活用し、地域おこし協力隊事業に着手しました。
これは地域の要望に応えたもので、小坂地域、
下呂地域(上原地区)、馬瀬地域で、現在各地域1
名の隊員が活動しています。
着任から1年...。
これまでのふりかえりと現在の活動、そして将
来的にそれぞれの「地域おこし」を地域の皆さん
とどうしていくのか、3名の隊員に聞きました。



OSAKA

小坂地域

●戸惑いの日々

私が、地域おこし協力隊の活動先として、小坂を選んだ理由は、御嶽登山が大好きなことで200滝をはじめとする美しい自然に魅力を感じていたからです。初めて小坂に来たとき、出身地が郡上の美並ということもあってか、落ち着く環境だと感じました。

千葉で航空機の整備をしていましたが、それとは全く違う仕事で、初めは戸惑うばかりの日々を送っていました。少しなれた頃から、道の駅・南飛騨小坂はなも内にある小坂の滝めぐりの情報発信基地「飛騨小坂ビジターセンター」で小坂の情報発信やさまざまな地域活動などに関わることができるようになってきました。

●スポレクセンターとの出会い

しばらくして、「下呂市濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター」の手伝いをすることになり、とても忙しい毎日を送ることにになりました。シーズンを乗り越えなければならぬという思い一つで、センターのスタッフの皆さんと力を合わせ乗り切り、達成感を得ることができました。



山岳救助隊と御嶽山の登山道整備
= 小坂町落合

memo	
氏名	牛丸 貴史
年齢	34歳
出身地	郡上市美並
現住所	小坂町湯屋
前住所	千葉県印旛郡酒々井町
着任日	平成26年4月1日

センターでは、施設の修繕やトレーニングに来る子どもたちの指導など仕事はさまざまです。

最も印象に残っていることは、昨年9月27日に起きた御嶽山の噴火です。次々に下山される方々の受け入れの対応など本当に忙しかったことを思い出します。

●魅力いっぱい的小坂

昨年12月、山形県上市市が進めている「クワオルト」(ドイツ語で健康保養地)を視察し、小坂でも上山市に負けない長期滞在型の健康保養地とすることができると感じました。200滝などの「大自然」、今注目を集めている「エゴマ」、それぞれ特徴のある濁河・湯屋・下島の「温泉」、そして「下



イベントに向けコースの草刈り
= 小坂町落合、楯谷林道

呂市濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンター」。これらを組み合わせ他に例のないような健康保養地ができれば模索し始めたところでした。この思いの実現に向け、小さな取り組みを始めました。エゴマの栽培です。今、少し前にまいたエゴマの種が芽を出しました。秋の収穫がとても楽しみです。

●小坂のために！

私自身をもっと高めたいことと小坂地域の役に立ちたいという思いから、今年3月に低酸素システムトレーナーなどの資格を取りました。

来た頃と比べ、少しずつですが、小坂の「地域おこし」の方向性が見えてきた感じがしています。

これからも小坂地域のために頑張ります。

地域を思う 気持ちは人一倍

濁河温泉高原スポーツレクリエーションセンターは、立地条件がとても過酷な環境にあるため、働いてもらえる人が集まりにくい所です。少人数で、仕事をこなさなければならぬため、牛丸隊員が手伝ってくれようになり、本当に助かっています。

トレーニングを目的に来る子どもたちの指導もうまく、評判も上々です。彼が働く姿から、小坂地域を思う気持ちは人一倍と感じます。

牛丸隊員には、仕事だけでなく、走ることが大好きな市民ランナーとして、小坂の大自然を楽しみながら頑張ってもらいたいと思います。



牛丸隊員受け入れ団体の一つである「NPO法人高所トレーニング環境システム研究会」の竹村洋美さん